

子ども・若者のSOSを受け止める ～「死にたい」の理解と対応～

横浜市全体では自殺者数は減少していますが、10代から20代の若年層では、その年代の人口自体が減少しているにも関わらず、自殺者数や自殺死亡率が下がっていない状況があります。昨今の「SNS」の普及で自殺関連の情報に若者が触れやすくなっており、その影響は高まっていると言えます。

若者の現状を理解し、「生きづらさ」を抱える若者への支援について考えてみませんか？

日時 平成30年12月14日（金） 13時30分～15時30分

会場 保土ケ谷公会堂 1号会議室（保土ケ谷区星川1-2-1）

定員 100名（事前申込・先着順）

講師 伊藤次郎（NPO法人 OVA^{（オーヴァ）} 代表理事）

◆◆プロフィール◆◆

精神保健福祉士。学習院大学法学科卒業後、企業向けメンタルヘルス対策を行う人事コンサルティング会社に勤務。その後、精神科クリニックにて休職している方の復職支援を行った。若者の自殺が深刻な状況にあることに問題意識を持ち、マーケティングの手法で自殺ハイリスクの若者にリーチする手法を開発・実施。

NPO法人OVA（オーヴァ）を設立。

横浜市自殺対策計画策定委員。

若者自殺対策全国ネットワーク 発起人／共同代表



12月7日（金）までに下記担当まで電話・FAX・メールにてお申込みください

【問合せ・申込】横浜市保土ケ谷福祉保健センター 高齢・障害支援課 障害者支援担当
電話（045）334-6349 FAX（045）331-6550
メールアドレス ho-shougai@city.yokohama.jp

子ども・若者のSOSを受け止める ～「死にたい」の理解と対応～

FAX 送信票

保土ケ谷区役所 高齢・障害支援課 障害者支援担当宛

FAX：331－6550

12月7日までにお申込ください

お名前	
ご所属	
電話番号	

【会場】 保土ケ谷公会堂（保土ケ谷区星川1－2－1） 相鉄星川駅より徒歩4分

